Performance Polymers

安全データシート MA832 ACTIVATOR

1: 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 MA832 ACTIVATOR

化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 活性化剤。

安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers

Bay 150

Shannon Industrial Estate

Co. Clare Ireland V14 DF82 353(61)771500 353(61)471285

customerservice.shannon@itwpp.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

2:危険有害性の要約

化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外

健康有害性 皮膚刺激性 区分2-H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2-H319 皮膚感作性 区分

1 - H317

環境有害性 水生環境有害性(長期間) 区分3 - H412

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告

危険有害性情報 H315 皮膚刺激。

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H319 強い眼刺激。

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。 P302+P352 皮膚に付着した場合:多量の水と石けんで洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 次にコンタクトレンズ

を着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 P333+P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合:医師の診断 / 手当てを受けること。

P501 国の規則に従って内容物/ 容器を廃棄すること。

含有物 ベンゾイルパーオキサイド , ポリ[2-(クロロメチル)オキシラン

- a | t - 4 , 4' - (プロパン - 2 , 2 - ジイル)ジフェノール |

3:組成及び成分情報

混合物

ベンゾイルパーオキサイド

10-30%

CAS番号: 94-36-0

分類

有機過酸化物 区分B - H241

眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319

皮膚感作性 区分1 - H317

ポリ[2-(クロロメチル)オキシラン

10-30%

- a l t - 4 , 4' - (プロパン - 2 , 2 - ジイル)ジフェ

ノール 1

CAS番号: 25068-38-6

分類

皮膚刺激性 区分2 - H315

眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319

皮膚感作性 区分1 - H317

水生環境有害性(長期間) 区分2 - H411

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

4:応急措置

応急措置の説明

吸入 被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。

何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

経口摂取 直ちに医師の手当てを受けること。 無理に吐かせないこと。 嘔吐した場合には、嘔吐物が肺

に侵入しないよう頭を低くしておかなければならない。

皮膚接触 直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。 少なくとも15分間洗い続ける

こと。 洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

眼接触 コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。 少なくとも15分間洗い続けた後

に医師の手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報 記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 症候に基づいた処置を行うこと。

5:火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 二酸化炭素または粉末消火剤で消火すること。 火災を広げるので棒状水を消火剤として使用

しないこと。

化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 空中浮揚濃度が10mg/m3を超える場合には有害粉塵に対する保護具を必ず使用すること。

炭素酸化物。 窒素酸化物。

消火を行う者の保護

消火を行う者を保護するため 陽圧自給式呼吸器(SCBA)および適切な保護衣を着用すること。

の特別な保護具

6:漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。 蒸気の吸入および皮膚ならびに眼

との接触を避けること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 すべての点火源を排除すること。 流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。

適切に換気すること。 不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。 回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。 回収した流出物を入れた容器には必ず正確な内容物

と危険有害性シンボルを標示しなければならない。

他の項目の参照

他の項目の参照 廃棄物処理に関してはポイント 13 を参照。

7:取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

使用上の予防措置 熱、火花および裸火から遠ざけること。 皮膚および眼との接触を避ける。

混蝕禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管すること。 厳重に密

閉した元の容器で、温度 0℃ と 40℃ の間で貯蔵する。 混蝕危険物質(項目10を参照)から

遠ざけて保管すること。

特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

8:ばく露防止及び保護措置

ばく露防止

保護具











適切な設備対策

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。 製品または成分の職業暴露限界値がある場合にはこれを遵守すること。

眼/顔面の保護 化学物質用の飛沫保護ゴーグルを着用すること。 眼および顔面を適切に保護する個人用保護

具を着用しなければならない。

手の保護 リスク評価により皮膚接触の可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した耐薬品

性の、不浸透性手袋を着用しなければならない。 手袋の材料の破過時間に関する情報を提供することができる手袋供給業者/製造業者と協議して、最も適切な手袋を選択しなければならない。 選択される手袋は少なくとも8時間の破過時間を有していなければならない。 手を化

学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければなない。

その他の皮膚及び身体の保護 化学品防護服を着用すること。

衛生措置 洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。 特別な衛生基準は推奨されていないが

化学製品を取り扱う際には常に優良個人衛生基準を遵守しなければならない。

呼吸器の保護 換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。 次のカートリッジを装

着した呼吸マスクを着用すること: 有機蒸気フィルタ。 呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル 、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければなら ない。 意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマ

スク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。

9:物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観 強粘液。

色 灰色。

臭い かすかな臭い。

融点 決定されていない。

初留点及び沸騰範囲 決定されていない。

引火点 決定されていない。

燃焼又は爆発範囲の上限・下 決定されていない。

限

蒸気圧決定されていない。蒸気密度決定されていない。

相対密度 1.0-1.25 @ °C

溶解度水にわずかに溶解性。自己発火温度決定されていない。

その他の情報 データ無し。

揮発性有機化合物 この製品は最大含有量<50g/litreのVOCを含んでいる。

10:安定性及び反応性

反応性 次の物質は製品と激しく反応するおそれがある: 強酸化剤。

安定性 不安定。

危険有害性反応危険性 知見なし。

避けるべき条件 熱を避けること。 次の物質との接触を避けること: 強酸化剤。 酸およびアルカリとの接触

を避けること。

混触危険物質 強アルカリ。 強酸化剤。 強酸。

11:有害性情報

有害性情報

吸入 呼吸器系を刺激する。 蒸気は喉/呼吸器系を刺激するおそれがある。 単回暴露は次の悪影響

を引き起こすおそれがある: 咳。 呼吸困難。

経口摂取 内部損傷を引き起こすおそれがある。 経口摂取すると口、食道および消化管の重篤な刺激を

引き起こすおそれがある。胃腸症状、胃のむかつきを含む。

皮膚接触 皮膚を刺激する。 長期にわたる接触および頻繁な接触は発赤および刺激を引き起こすおそれ

がある。皮膚への接触により、感作を起こすことがある。

眼接触 眼を刺激する。 反復暴露は慢性眼刺激を引き起こすおそれがある。

急性及び慢性健康有害性 製品はエポキシ樹脂を含む。 敏感な個人に感作またはアレルギー性反応を引き起こすおそれ

がある。

ばく露経路 吸入 摂取。 皮膚および/または眼との接触

標的臟器 眼 皮膚 呼吸器系、肺

成分に関する毒性学的情報

ベンゾイルパーオキサイド

急性毒性 - 経口

急性経口毒性(LDso 7,710.0

mg/kg)

生物種 ラット

急性経口毒性推定値 7,710.0

(ATE) (mg/kg)

12:環境影響情報

生態毒性 製品は水生生物に対して有害かつ水生環境中で長期継続的悪影響を引き起こすおそれのある

物質を含む。

毒性 決定されていない。

残留性・分解性

残留性・分解性 製品の分解性は未知である。

生体蓄積性

生体蓄積性 決定されていない。

土壌中の移動性

移動性 製品は水に混和性であり河川水系に広がるおそれがある。

他の有害影響

他の有害影響 知見なし。

13:廃棄上の注意

廃棄上の注意

一般情報 廃棄物は規制された廃棄物として取り扱わなければならない。 現地の廃棄物管理当局の規定

に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

廃棄方法 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄するこ

と。

14:輸送上の注意

一般事項 製品は危険物の輸送に関する国際規則(IMDG、IATA、道路輸送/鉄道輸送)の適用範囲に含

まれない。

国連番号

情報は要求されていない。

品名(国連輸送名)

情報は要求されていない。

国連分類(輸送における危険有害性クラス)

情報は要求されていない。

輸送ラベル

輸送警告標識は要求されない。

容器等級

情報は要求されていない。

海洋污染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質

該当せず。

使用者のための特別予防措置

情報は要求されていない。

MARPOL73/78 附属書II及び

情報は要求されていない。

IBCコードによるばら積み輸

送

15: 適用法令

16:その他の情報

改訂日 2021/04/12

改訂版 12

更新日 2018/04/05

危険有害性情報の全文 H241 熱すると火災又は爆発のおそれ。

H315 皮膚刺激。

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H319 強い眼刺激。

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。